

# ホストタウンの取組について

平成28年9月7日

栃木県 総合政策部 総合政策課



栃木県

Tochigi Prefectural Government

# 目次

---

1	ホストタウンの概要について	
	(1) ホストタウンとは .....	1
	(2) 自治体の登録状況 .....	2
2	栃木県の対応について	
	(1) ハンガリーを相手国としたホストタウンの登録 .....	6
	(2) その他の国や地域 .....	6
	(参考) 栃木県交流計画の概要 .....	7

# 1 ホストタウンの概要について

## (1) ホストタウンとは

### ホストタウンの目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、多くの選手や観客が来訪することを契機に、全国の地方公共団体と大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図るとともに、地域の活性化等を推進する。

(所管：内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局)

上記目的を達成するため、地方公共団体が国の登録を受けて、住民等と次に掲げる者（大会関係者）との交流により、スポーツの振興、教育文化の向上及び共生社会の実現を図る取組で、交流等に要する経費については国の財政措置(特別交付税)が講じられる。

ア：大会等に参加するために来日する選手等

イ：大会参加国・地域の関係者

ウ：日本人オリピアン・パラリンピアン

栃木県は、ハンガリーを相手国とするホストタウンとして国の登録を受けた。(平成28年6月14日)

## (2) 自治体の登録状況（平成28年6月14日公表時点）

第一次登録	都道府県の登録(市区町村との連名も含む)		市区町村のみの登録
申請期間： 平成27年11月2日 ~12月11日 登録発表： 平成28年1月26日 申請数      : 69 登録団体数: 44	秋田県	タイ	33団体
	神奈川県(2団体)	エリトリア、リトアニア	
	新潟県	モンゴル	
	岐阜県	英国、フランス、米国	
	鳥取県	ジャマイカ	
	徳島県	ドイツ	
	福岡県	スウェーデン	
	佐賀県	オランダ	
	熊本県	インドネシア	
	宮崎県	ドイツ	
第二次登録	都道府県の登録(市区町村との連名も含む)		市区町村のみの登録
申請期間： ~平成28年5月19日 登録発表： 平成28年6月14日 申請数      : 83 登録団体数: 47	<b>栃木県</b>	ハンガリー	32団体
	山梨県	フランス	
	兵庫県	フランス	
	奈良県	シンガポール	
	和歌山県(2団体)	オーストラリア、カナダ、トルコ	
	山口県	スペイン	
	滋賀県(2団体)	デンマーク、ニュージーランド	
	香川県	ブラジル、デンマーク、エストニア、 フィンランド、ノルウェー	
	高知県	オランダ、シンガポール	
	長崎県	ベトナム	
	大分県(2団体)	ニュージーランド、ポルトガル、 ロシア、イタリア、米国	
	宮崎県(追加)	イタリア	
登録団体数	都道府県：21県(26団体)		市区町村：65団体

【参考】 登録自治体のない都道府県：大阪府・岩手県・富山県・福井県・三重県・広島県・愛媛県・鹿児島県・沖縄県  
 ハンガリーを相手国に登録した他の自治体：前橋市(第一次登録)  
 第三次登録申請受付締切：平成28年10月末 決定・公表：平成28年11月頃

## ○第一次登録申請

➤受付期間 平成27年11月2日～12月11日

➤審査結果 申請件数：69件 → → → → → 登録件数：44件、継続審査：25件

※詳細は4ページ参照

## ○第二次登録申請

➤申請締切 平成28年5月19日

➤審査結果 申請件数：58件 → → → → → 登録件数：41件

第一次からの継続審査：25件 → 登録件数：6件

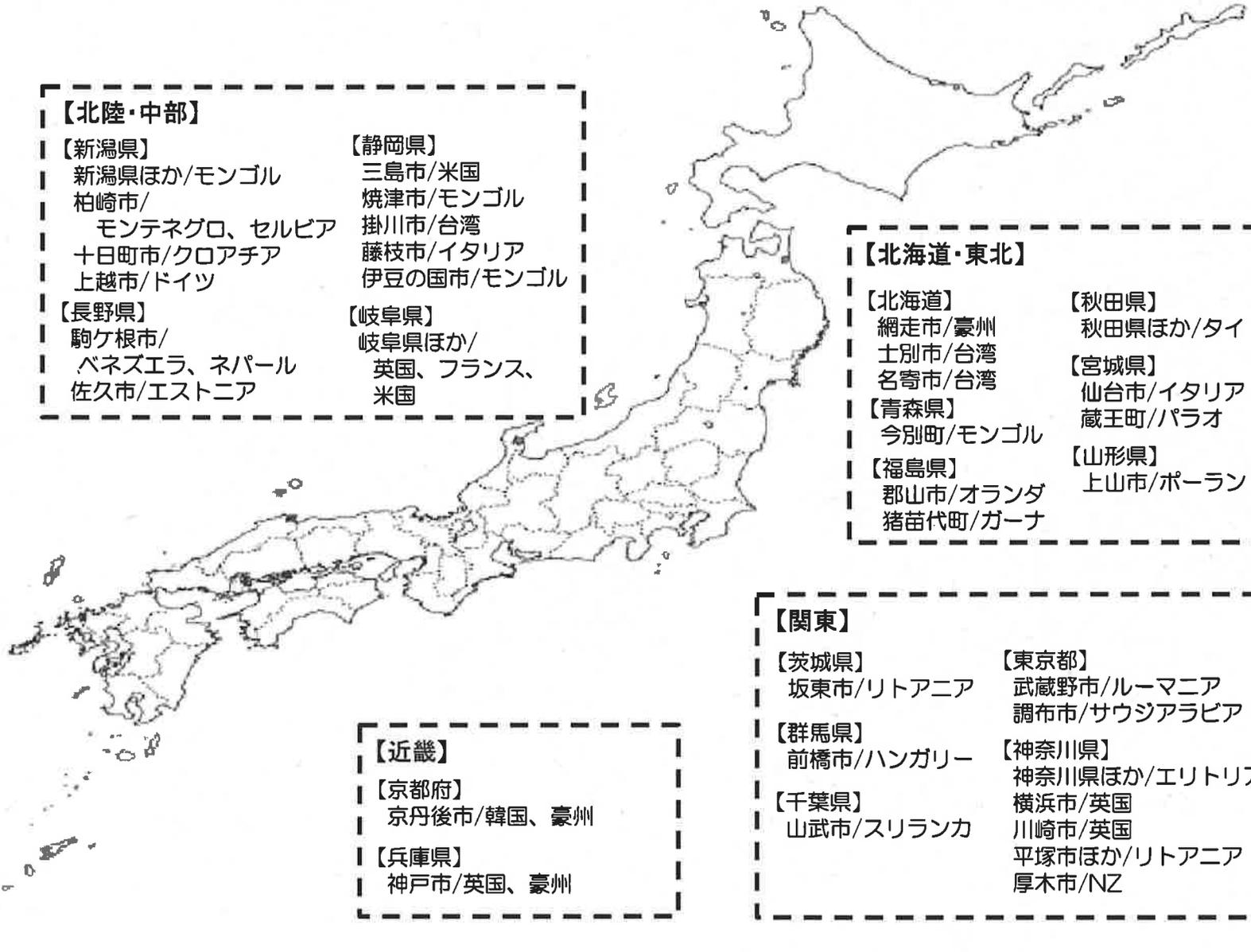
※詳細は5ページ参照

## ○ホストタウン登録総数 91件

### 【参考】前橋市の取組の特色

- ・1964年東京大会時、ハンガリーレスリングチームの競技補助員を務めた県教諭とハンガリー代表選手の親交が両国の柔道競技の交流に発展。それ以降、不定期ながら、相互訪問、親善試合等を開催。
- ・今回の大会を契機にこの交流を強化し、事前合宿の誘致や交流の定期化などを目指す。

# ホストタウン（第一次登録）の分布について



## 【中国・四国】

- 【鳥取県】  
鳥取県/ジャマイカ
- 【岡山県】  
倉敷市/NZ
- 【徳島県】  
徳島県/ドイツ

## 【北陸・中部】

- 【新潟県】  
新潟県ほか/モンゴル  
柏崎市/  
モンテネグロ、セルビア  
十日町市/クロアチア  
上越市/ドイツ
- 【長野県】  
駒ヶ根市/  
ベネズエラ、ネパール  
佐久市/エストニア
- 【静岡県】  
三島市/米国  
焼津市/モンゴル  
掛川市/台湾  
藤枝市/イタリア  
伊豆の国市/モンゴル
- 【岐阜県】  
岐阜県ほか/  
英国、フランス、  
米国

## 【北海道・東北】

- 【北海道】  
網走市/豪州  
士別市/台湾  
名寄市/台湾
- 【青森県】  
今別町/モンゴル
- 【福島県】  
郡山市/オランダ  
猪苗代町/ガーナ
- 【秋田県】  
秋田県ほか/タイ
- 【宮城県】  
仙台市/イタリア  
蔵王町/パラオ
- 【山形県】  
上山市/ポーランド

## 【九州】

- 【福岡県】  
福岡県/スウェーデン  
北九州市/タイ  
飯塚市/南アフリカ
- 【佐賀県】  
佐賀県/オランダ
- 【熊本県】  
熊本県/インドネシア
- 【大分県】  
別府市/NZ
- 【宮崎県】  
宮崎県ほか/ドイツ

## 【近畿】

- 【京都府】  
京丹後市/韓国、豪州
- 【兵庫県】  
神戸市/英国、豪州

## 【関東】

- 【茨城県】  
坂東市/リトアニア
- 【群馬県】  
前橋市/ハンガリー
- 【千葉県】  
山武市/スリランカ
- 【東京都】  
武蔵野市/ルーマニア  
調布市/サウジアラビア
- 【神奈川県】  
神奈川県ほか/エリトリア  
横浜市/英国  
川崎市/英国  
平塚市ほか/リトアニア  
厚木市/NZ

# ホストタウン（第二次登録）の分布について

## 【中国・四国】

【島根県】  
松江市/アイルランド  
邑南町/フィンランド

【山口県】  
山口県ほか/スペイン  
防府市/セルビア

【香川県】  
香川県/ブラジル、  
デンマーク、  
エストニア、  
フィンランド、  
ノルウェー

【高知県】  
高知県/オランダ、  
シンガポール

## 【北陸・中部】

【石川県】  
金沢市/フランス

【山梨県】  
富士吉田市ほか/フランス

【長野県】  
安曇野市/オーストリア

【静岡県】  
静岡市/スペイン、台湾  
浜松市/ブラジル  
御殿場市/台湾

【愛知県】  
豊橋市/ドイツ、  
リトアニア  
稲沢市/ギリシャ

## 【北海道・東北】

【秋田県】  
横手市/インドネシア

【山形県】  
山形市/サモア、台湾、タイ  
鶴岡市/ドイツ

【福島県】  
会津若松市/タイ  
いわき市/サモア

## 【九州】

【福岡県】  
福岡県ほか/スウェーデン  
田川市/ドイツ  
宗像市/ブルガリア

【佐賀県】  
佐賀県/フィジー、NZ

【長崎県】  
長崎県ほか/ベトナム

【大分県】  
大分県/NZ  
大分県ほか/ポルトガル、  
ロシア、イタリア、米国

【宮崎県】  
宮崎県ほか/ドイツ、  
宮崎県ほか/イタリア

## 【近畿】

【滋賀県】  
滋賀県ほか/デンマーク  
米原市ほか/NZ

【京都府】  
舞鶴市/ウズベキスタン  
大山崎町/スイス

【兵庫県】  
兵庫県ほか/フランス  
豊岡市/モンゴル

【奈良県】  
奈良市/豪州  
大和郡山市ほか/  
シンガポール  
天理市/フランス

【和歌山県】  
和歌山県ほか/  
豪州、カナダ  
和歌山県ほか/  
トルコ

## 【関東】

【茨城県】  
笠間市/タイ  
常陸大宮市/パラオ  
境町/アルゼンチン

【栃木県】  
栃木県/ハンガリー

【群馬県】  
高崎市/ポーランド

【埼玉県】  
三郷市/ギリシャ  
寄居町/ブータン

【千葉県】  
流山市/オランダ

【東京都】  
世田谷区/米国  
青梅市/ドイツ  
町田市/南アフリカ



## 2 栃木県の対応について

### (1) ハンガリーを相手国としたホストタウンの登録 (H28. 6. 14)

○昨年8月の世界陸上競技選手権北京大会におけるハンガリー陸上競技選手団の事前キャンプ受入れや、同国陸上競技連盟との繋がりを生かす

- 日本オリンピック委員会 (JOC)
  - ・本県のハンガリーオリンピック委員会に対する働きかけやホストタウン登録申請について、助言、支援を受ける
- 駐日ハンガリー大使館
  - ・昨年の事前キャンプを契機とした関係の継続
  - ・事前キャンプの誘致及びホストタウン登録申請について理解を得る
- 関係市・町
  - ・県の取組について随時説明、追加登録を働きかける
- ハンガリーオリンピック委員会等
  - ・本県の競技施設等の事前視察を要請

### (2) その他の国や地域

○ハンガリー以外の国や地域についても、その動向を見据え、ホストタウン登録について検討

# 栃木県交流計画の概要

団体名	栃木県
相手国・地域	ハンガリー

2016～  
(大会開催まで)

## キャンプ地誘致活動の推進 受入体制整備

総合スポーツゾーン  
「新スタジアム」  
(2020年3月完成予定)



## オール栃木体制での取組

「とちぎビジョン推進協議会(仮称)」の設置(2016年)

### 東京オリンピック・パラリンピックに向けた 機運醸成とハンガリーの理解促進

#### 【協力者】

- ・日本人オリンピック・パラリンピアン
- ・ハンガリー関係者(在京大使館職員等)
- ・ワグナー・ナンドール記念財団

#### 【イベント】

- ・シンポジウム及び 県政出前講座の実施
- ・スポーツ教室等の開催
- ・ハンガリー紹介ガイドの作成
- ・食や文化イベントの開催
- ・国際交流協会と連携したグローバルセミナー



サポーター組織の形成



2020  
(大会中)

### 事前キャンプの受入れ (陸上競技を主とする各競技)

- ・県内競技関係者及び地域  
住民によるサポート 等

### 事前キャンプ中の交流

- ・歓迎イベント
- ・公開練習
- ・スポーツ教室 等

### ハンガリー選手団の応援

- ・サポーター組織による  
応援 等

### 大会参加後の交流

- ・報告会 等
- ・県内訪問 等



2020～  
(大会直後～)

## スポーツによる ブランド力の向上

⇒ 県内スポーツの活性化  
(する・観る・支える)

- ☆ 他競技大会に  
おける合宿受入れ
- ☆ 選手との交流
- ☆ 2022年に栃木県で  
開催される国民  
体育大会・全国  
障害者スポーツ  
大会も見据えた  
選手育成 等



## 交流の継続 サポーター組織の活用

## 民間交流の活性化

⇒ 下記分野における交流促進

- ☆ 国際理解
- ☆ 文化
- ☆ 農業 等

